

星の広場



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

11月の観望天体

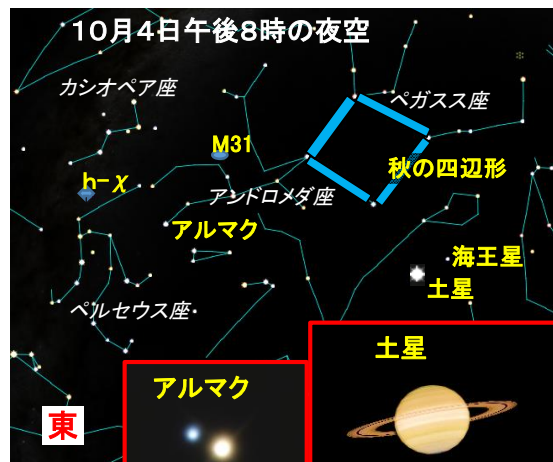
2026年 11月

アンドロメダ銀河、アルマク、二重星団h-χ

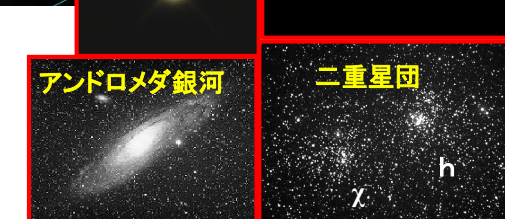
アンドロメダ銀河M31は、私たちの天の川銀河から約230万光年の距離にある隣の銀河です。明るさは4.4等で肉眼でも見られます。銀河の直径は約22万光年と天の川銀河（約10万光年）よりも大きく、およそ1兆個の恒星からできた渦巻銀河です。

アンドロメダ座のアルマクは黄色の2.2等星と青色の5.0等星の二重星です。はくちょう座のアルビレオ、りょうけん座のコル・カロリとともに全天でもっとも美しい二重星のひとつです。

二重星団h-χ「エイチ・カイ」はペルセウス座にある2つの散開星団NGC869（通称「h」）とNGC884（通称「χ」）です。どちらも見かけの大きさが満月と同じくらいで、2つの散開星団が銀河の中に寄りそって浮かんでいます。空の状態のよいところでは、肉眼でも確認できます。双眼鏡では、すばらしい眺めとなります。



10月4日午後8時の夜空



11月の夜間観望会

第1～第3日曜日 18:30～19:30

※令和8年度は第4日曜日の開催はありません。
※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。



日曜日	主な観望天体
1日	土星、海王星、二重星団h-χ など h-χ（エイチカイ）は、それぞれが多くの星が集まった散開星団です。
8日	土星、海王星、M31アンドロメダ銀河 など M31はすぐ隣の銀河です。暗い空では肉眼でも見えます。
15日	月齢6の月、土星、海王星、アルマク など アルマクはオレンジとグリーンの美しい二重星です。

11月の太陽観望会

黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。



火・土・日曜日、祝日
24日(火)、28日(土)は休み

10:00～12:00
13:00～15:00

親子天体教室開催のお知らせ

親子天体観測教室 「月、土星、天王星、オリオン大星雲M42」

日時：1月15日（金）19時から 参加者：小学4年生～中学生の親子（市内在住者優先）
場所：スカイワードあさひ天体観測室 申込：12月号広報おわりあさひをご覧ください。

11月の星空

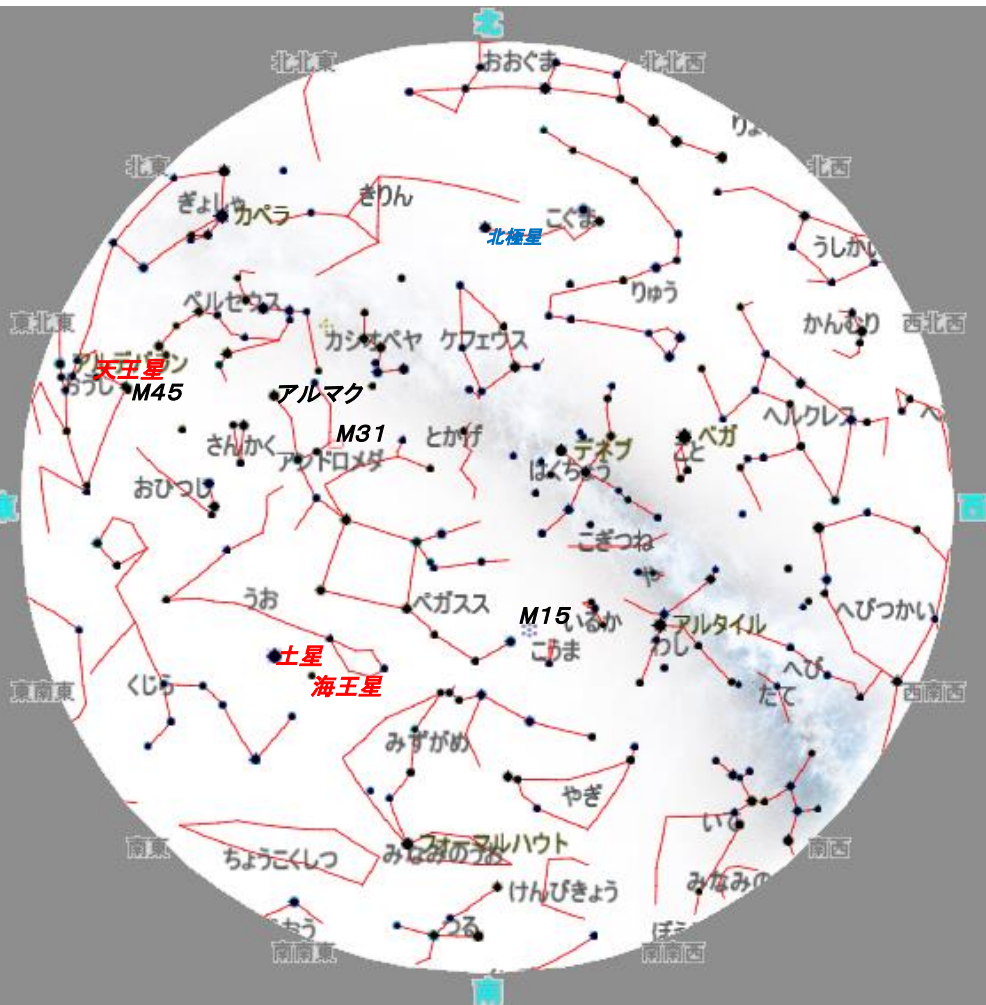
土星・海王星を見よう！

2026年11月1日 午後7時

11月の惑星

水星 明け方の東の空
金星 明け方の東の空
火星 未明の東の空
木星 未明の東の空
土星 宵の南の空
天王星 宵の東の空
海王星 宵の南の空

水星は明け方の東天に見られます。
金星は「明けの明星」として明け方東天に明るく輝き、11月30日に最大光度-4.9等になります。
火星は夜中過ぎに東の地平から上がってきます。
木星は火星に続いて上がってきます。未明には観望できるようになります。
土星は宵には南の空に輝いています。観望好期が続いています。
天王星は11月26日に衝となります。
海王星は土星と並んでいます。



日	曜	月齢	11月の主な天文現象
1	日	21.8	
2	月	22.8	下弦の月
3	火	23.8	(文化の日)
4	水	24.8	水星が内合
5	木	25.8	
6	金	26.8	おうし座南流星群極大
7	土	27.8	(立冬)
8	日	28.8	
9	月	0.2	新月
10	火	1.2	
11	水	2.2	
12	木	3.2	
13	金	4.2	おうし座北流星群極大
14	土	5.2	
15	日	6.2	

おうし座流星群
流星の数は少ないですが、火球が観測できる迫力のある流星群です。放射点が2つあり、南群と北群に分かれています。南群は6日ごろ、北群は13日ごろ極大になる予想です。



日	曜	月齢	11月の主な天文現象
16	月	7.2	
17	火	8.2	上弦の月
18	水	9.2	しし座流星群極大
19	木	10.2	
20	金	11.2	
21	土	12.2	水星が西方最大離角
22	日	13.2	(小雪)
23	月	14.2	(勤労感謝の日) 木星が西矩
24	火	15.2	満月
25	水	16.2	
26	木	17.2	天王星が衝
27	金	18.2	
28	土	19.2	火星が西矩
29	日	20.2	
30	月	21.2	金星が最大光度

18日 しし座流星群が極大
火球が多く、見ごたえのある流星群です。極大は18日午前9時ごろです。しし座は夜更けに上がってきます。

